

2型糖尿病治療薬
リベルサス®錠について
ご不明な点や
ご質問などがございましたら、
担当の医師・薬剤師に
ご相談ください。

医療機関名



服用方法や保管方法について、動画でもご確認いただけます。
ぜひリベルサス®錠を服用される方向けWEBページをご覧ください。
<https://www.novonordisk.co.jp/products/how-to/rybelsus.html>

JP22RYB00142
RYB22PA0172
(2022年12月作成)

製造販売元
ノボ ルンデイスク ファーマ株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1
www.novonordisk.co.jp

販売提携
MSD株式会社
〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア
<http://www.msd.co.jp/>

リベルサス®錠を 服用される方へ



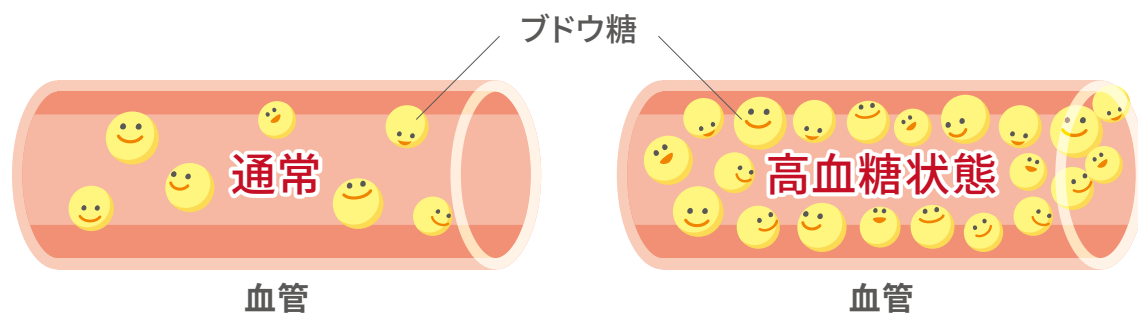
 **MSD製薬**
INVENTING FOR LIFE


novo nordisk®

2型糖尿病は血液の中のブドウ糖の値(血糖値)が高い状態が続く病気です

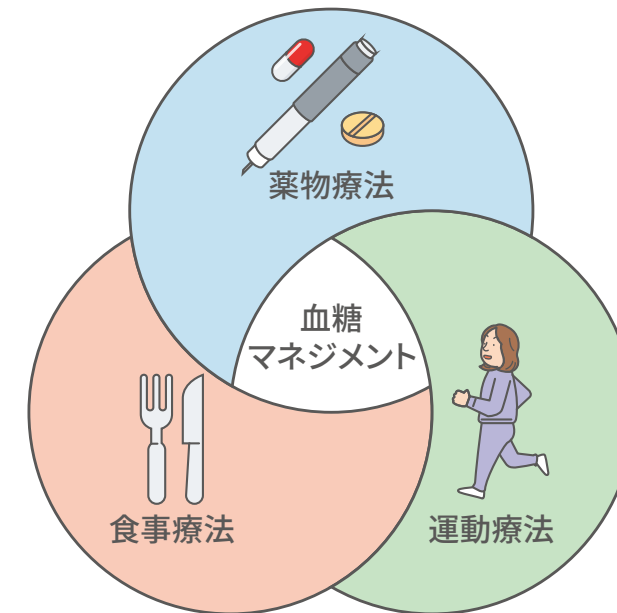
2型糖尿病とは

- 2型糖尿病は、インスリン(血糖値を下げるホルモン)がすい臓から出にくくなったり、インスリンの働きが不足したりすることで、血糖値が高い状態が続く病気です。



2型糖尿病の治療

- 食事・運動療法とともに、一人ひとりの病態に合わせた薬物療法を行います。



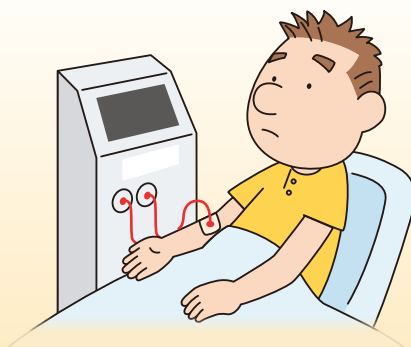
- 高血糖の状態が続くと、合併症を起こすリスクが高まります。主な合併症には細小血管症や、大血管症があります。

● 細小血管症

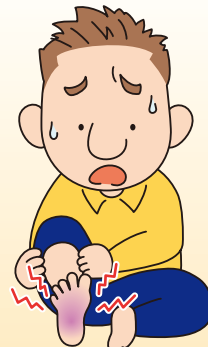
糖尿病網膜症



糖尿病性腎症



糖尿病性神経障害

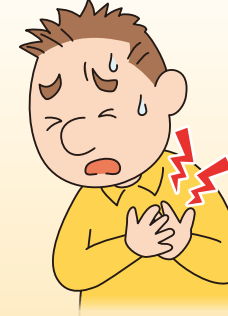


● 大血管症

脳血管障害
(脳梗塞など)



冠動脈疾患
(心筋梗塞など)



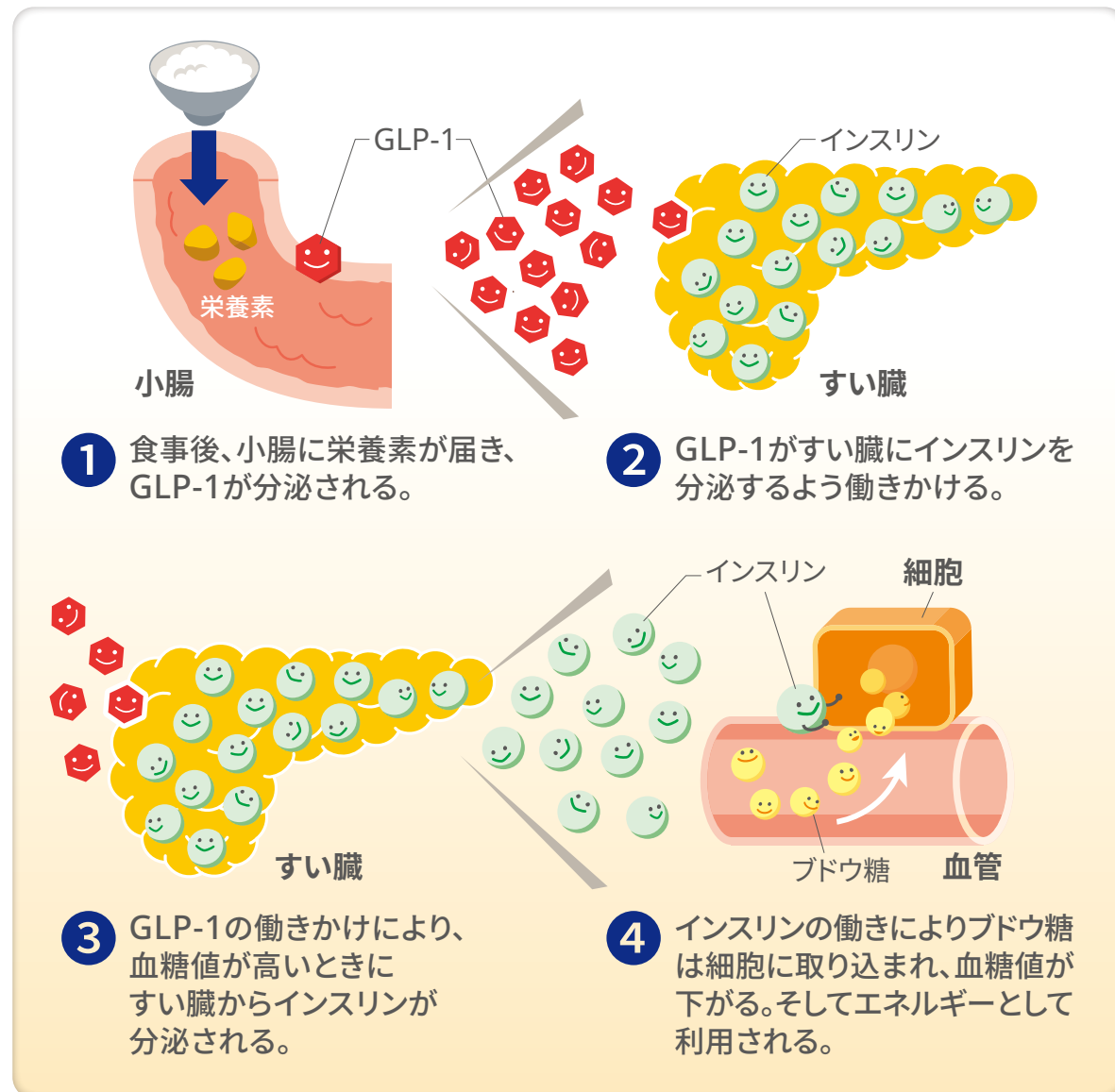
日本糖尿病学会 編・著:糖尿病治療ガイド2022-2023 文光堂:81-97, 2022

血糖値を目標値に近づけて、合併症を予防し、糖尿病がない方と変わらない生活を送りましょう。

リベルサス®は「GLP-1」というホルモンに似た作用をもつお薬です

GLP-1

GLP-1は、もともと私たちのからだにあるホルモンで、食事をとると小腸から分泌されます。血糖値が高いときに、すい臓からインスリンを出すよう働きかけます。



リベルサス®

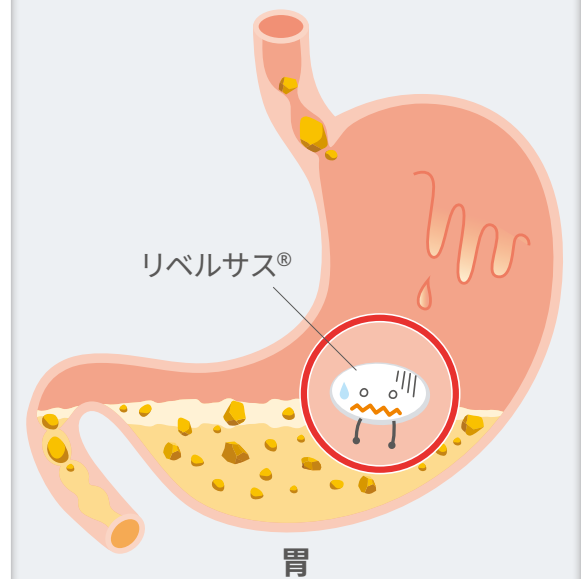
リベルサス®はGLP-1と似た作用を持ち、血糖値が高いときにすい臓からインスリンを出すよう働きかけ、血糖値を下げます。リベルサス®の効果を発揮するためには、服用前後に胃の中を空っぽにしておくことが大切です。

空腹時にリベルサス®を服用した場合



リベルサス®を空腹の状態でも服用することで、胃から有効成分が吸収され、効果が発揮されます。

リベルサス®の服用前後に飲食をした場合



胃の中に食べ物や飲み物があると、有効成分が吸収されず、リベルサス®の本来の効果が発揮されません。

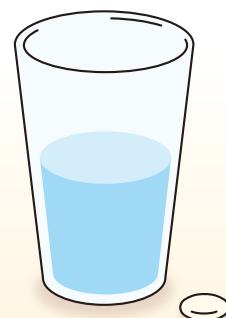
リベルサス®の服用方法や保管方法について、詳しくは次のページをご覧ください。 ●●●▶

リベルサス®の効果を発揮させるためには正しい服用と保管が大切です

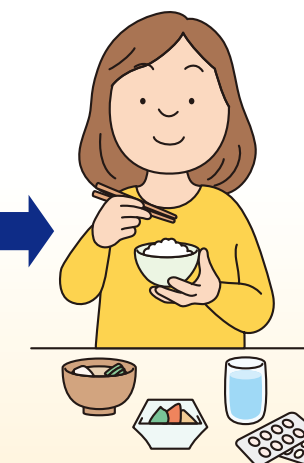
リベルサス®の服用方法



空腹時(1日の最初の飲食の前)に服用してください。起床時がおすすめです。

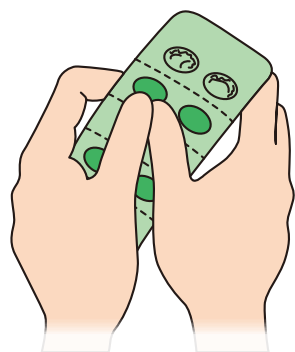


1錠をコップ約半分の水(約120mL以下)とともに服用してください。



服用後に、飲み物を飲んだり、食事をしたり、他のお薬を服用する場合は、少なくとも**服用後30分経ってから**にしてください。

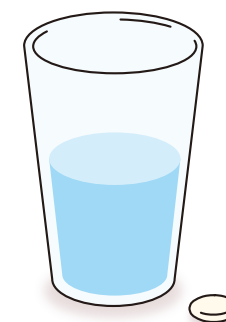
服用時の注意点



リベルサス®は湿気と光の影響を受けやすいお薬です。服用の直前に錠剤をシートから取り出してください。



錠剤を割ったり、砕いたり、噛んだりせずに、丸ごと飲み込んでください。



お茶、コーヒー、あるいは服薬ゼリーなどでの服用はせず、約120mL以下の水で服用してください。

リベルサス®の主な副作用

消化器 症状

胃の不快感、便秘、下痢などの消化器症状が起こることがあります。

- 症状が長く続く場合には主治医に相談してください。
- 嘔吐を伴う持続的な激しい腹痛が起こった時は、直ちに服用をやめて、速やかに主治医の診断を受けてください。

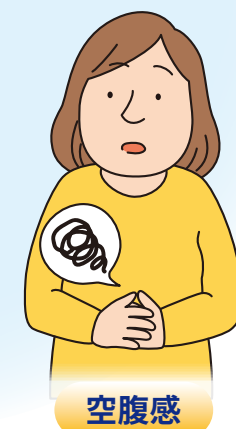
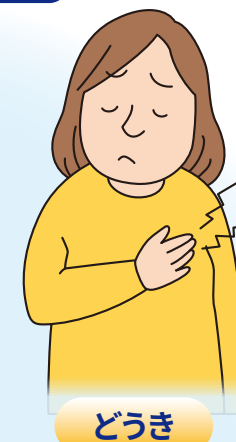
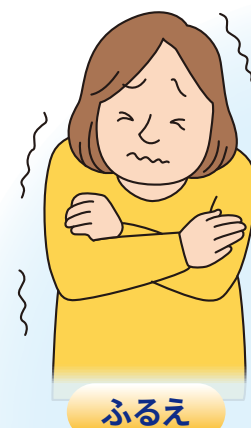


低血糖

低血糖症状が起こることがあります。他の糖尿病薬 (SU薬やインスリン製剤など) を使用している場合は特に注意が必要です。

- 低血糖症状にそなえて、砂糖やブドウ糖の入った食べ物や飲み物を携帯しましょう。
- 低血糖症状があらわれた場合は、それらを摂取しましょう。(α-グルコシダーゼ阻害薬を併用している場合は、砂糖では低血糖症状が改善しにくいいため、ブドウ糖を含む食べ物や飲み物を摂取しましょう)

主な低血糖症状



リベルサス®は3種類あります 先生の説明通りに服用しましょう

- リベルサス®錠には、**3mg**、**7mg**、**14mg**の3つの規格があり、シートの色がそれぞれ異なります。



よくある質問



シートが破れていたり、錠剤が割れていた場合、そのまま服用してもよいですか？

リベルサス®は、湿気や光に弱いお薬です。シートが破れ、錠剤がむき出しのまま保管されている場合、湿気や光の影響でリベルサス®の本来の効果が発揮できない可能性があります。シートに正しく入っている新しい錠剤を服用してください。



リベルサス®は毎日同じ時間に服用する必要がありますか？

服用する時間が多少変わっても構いません。胃の中が空っぽの状態での服用することが大切です。



飲み忘れたり、服用前に飲食をしてしまった場合はどうすればよいですか？

その日は服用しないでください。次の日の空腹時(1日の最初の飲食の前)に服用してください。



14mg1錠の代わりとして、7mg2錠を服用することはできますか？

できません。複数錠を1度に服用しないでください。リベルサス®の本来の効果が発揮できない可能性があります。